

◆ 3年面接練習について ◆

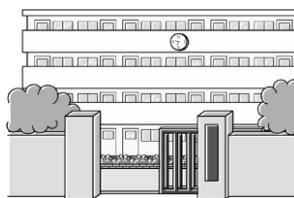
高校入試では、私立高校の推薦入試や専願入試、県立高校入試において面接が実施されます。この時期になると、3年生は、学級活動や総合的な学習の時間、昼休み、放課後を利用して、全職員が関わって面接練習を行っています。

入試の可否は、筆記試験、調査書、面接によって総合的に判断されます。中でも、個人面接や集団面接がほとんどの学校で実施されており、面接が重視されていることは明かです。

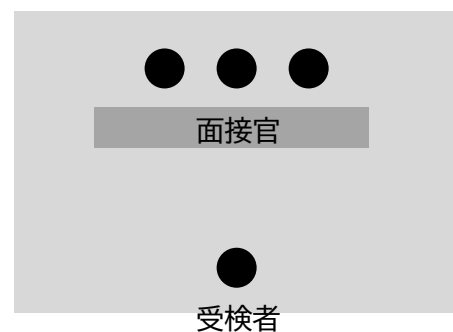
受け入れる高校として、卒業までその高校でがんばってやり通すことができるのかなど、筆記試験では見ることができない点を、本人の様子から面接官が判断しています。

参考までに、これまでの県立高校入試面接で質問された項目（抜粋）を紹介します。

- ① 志望動機
- ② 中学校でがんばったこと
- ③ 高校でがんばりたいこと
- ④ 高校卒業後の進路
- ⑤ 将来の夢
- ⑥ 好きな教科や得意な教科
- ⑦ 集団生活で気を付けていること
- ⑧ 部活動と学業の両立させるために気を付けていること
- ⑨ 志望した高校の魅力



個人面接の会場例



◆ 生徒心得及び各種きまりの見直し ◆

本校では、生徒や教師、保護者、地域の方など、立場や意見の異なる人々が対話を通して納得解をつくり、学校をよりよい場所にしていくことを目的として、生徒心得及び各種きまりを見直す取組みを行っています。今年度後期には、生徒会から5つの提言がありました。

(ア) 防寒着は派手でないものであれば、制服の上から室内で着てもよいことにしてほしい。

(イ) 昼休みの体育館利用を認めてほしい。

(ウ) 放課後の自習時間の設定を認めてほしい。

(エ) 冬の部活動の時間を長くしてほしい。部活動終了時間から下校完了時間を長くしてほしい。

(オ) 自転車通学許可の距離をもう少し短くしてほしい。

これらの中で、(イ) 体育館利用について認める方向で試行期間を設定することとしました。なお、(ア) (ウ) (オ) については、これまでも状況に応じて対応してきたところです。今後もよりよい学校生活を送ることができるよう、学校環境に目を向けてほしいと思っています。

■一昨年、五つ星高級ホテル「ザ・〇〇〇・カールトン」が福岡に進出■宿泊者が朝食時に冷蔵庫から取り出す形で提供されている牛乳は、何と！「瓶の村山牛乳」■料理長が地域の牛乳を10種類ほど試飲し決定したらしい■私たちが、給食で飲んでいる「瓶の村山牛乳」■五つ星の味をしっかりと味わって飲もう！（イタル）

方法：◎学校HPに校則を常時掲載することで、保護者や地域からの意見を収集。

- ① 学級活動で生徒心得及び各種きまりの見直しについて検討。
- ② 生徒会本部・各委員長副委員長及び担当職員を中心に、要望を精査。
- ③ 生徒総会（生徒議会）で生徒の要望の議決。
- ④ PTA役員会で提案。（PTA役員会日程：4月・6月・9月・12月・翌2月）
- ⑤ 試行期間の実施。試行期間：2週間。及びその後の反省（生徒会本部・各委員長副委員長）。
- ⑥ 生徒指導部会・生徒支援協議会・職員会議等で、職員で協議。※決定。
- ⑦ 運用開始。

